新指針対応「情報公開文書(当院単独研究用)」

(研究機関の名称:広島市立広島市民病院)

現在、当院放射線治療科で実施している研究へご協力のお願い

1. 研究課題名

頭頚部がんに対する化学療法併用過分割照射における適切な休止期間の検討

2. 対象となる方

2017 年 1 月~2022 年 10 月までに当院放射線治療科・耳鼻咽喉科で頭頚部癌(下咽頭癌・中咽頭癌・喉頭癌)に対して化学療法併用過分割照射(平均 72Gy/60 分割 一日 2 回照射)を開始された患者さん

3. 研究の目的

化学放射線療法に伴う放射線性の有害事象(皮膚炎・粘膜炎)に対して、照射日程の中に予 定休止期間を設けることで症状の軽減がなされるかどうか、また、休止により治療期間が 延長されることが治療成績に影響するかどうかを後方視的に検討いたします。

4. 研究期間

2025年5月(倫理審査委員会承認後)~2029年3月31日(予定)

5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等:診断名、生年月日、性別、入院日、既往歴、家族歴、抗がん剤治療の治療 歴、放射線治療の治療内容、副作用や再発等の発生状況

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院放射線治療科 主任部長 松浦 寛司

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒730-8518 広島市中区基町7番33号 電話 (082)221-2291 (代表) 広島市立広島市民病院放射線治療科 松浦 寛司